

ワクワク、ドキドキの旅にしゃっぽつ！

しずおか環境学習マップ

～身近な環境で静岡の魅力を探ろう！～

県内10コース



しずおか環境学習マップ

～身近な環境で静岡の魅力を探ろう！～

平成26年1月発行

発行 静岡県 暮らし・環境部 環境局 環境ふれあい課
〒420-8601 静岡市葵区追手町 9-6
TEL: 054-221-2919 FAX: 054-221-3278
MAIL: fureai@pref.shizuoka.lg.jp

制作 / 編集 静岡県
株式会社環境アセスメントセンター

協力 (敬称略) 野口英昭 (株式会社インブル顧問)
守屋可子 (NPO法人静岡県環境カウンセラー協会理事)
長澤友香 (静岡科学館るくる館長)



この印刷物に使用した紙の価格には、
林地に捨てられる間伐材を資源として
活用する費用の一部が含まれています。



静岡県

1. 温泉の街を散策しよう

熱海温泉コース (約2.3km)

学習テーマ



「日本三大温泉」のひとつである熱海は、徳川家康も湯治に訪れているなど、古くから温泉の街として有名です。今でも豊かな湧出量をほこり、街のあらゆる場所で湯けむりが立っているのが見られます。温泉卵をつくったり、足湯につかったりしながら、温泉を満喫しましょう。また、来宮神社の大楠は幹の太さが全国第2位であり、近年ではパワースポットとしても注目されています。樹齢2,000年以上といわれる木からパワーをもらいに出かけましょう。



START

JR伊東線 来宮駅

1 来宮神社

昔は「木の宮」と記載されるなど、木に宿る神々をおまつりする神社として有名です。推定樹齢2,000年の「大クス」は幹の目通り周囲が23.9mで、全国第2位の巨樹となっています。

2 湯前神社

天平勝宝元年(749)に創建されたといわれる神社です。手水舎には掛け流しの温泉があり、実際にお湯に触ることができます。

3 大湯間欠泉

徳川家康が江戸までお湯を運ばせていたとされる、古くから有名な温泉です。昔は1日6回、湯と蒸気を交互に噴出していましたが、昭和初期に止まってしまいました。昭和37年(1962)に現在の機械仕掛けによる人工間欠泉となりました。

4 小沢の湯

蒸気の噴出口に備え付けのザルがあり、高温の蒸気を利用して温泉卵を作ることができます。また、熱海市の水道水源のひとつである丹那湧水の飲用水栓もあります。

5 野中の湯

この辺りは、かつて泥の中に湯が噴いて、杖で突けば湧き出たといわれています。今でも熱い蒸気が勢よく噴出しているのを見ることができます。

6 駅前間欠泉・家康の湯

「熱海駅前間欠泉」は昭和51年(1976)に大湯間欠泉を模してつくられたもので、4分ごとに1分間噴出します。また、「家康の湯」はナトリウム・カルシウム・塩化物・硫酸塩を含む温泉で、掛け流しの足湯が楽しめます。



GOAL

JR東海道本線 熱海駅

環境学習プログラム

巨樹を見て感じよう!

地上から約1.3mの位置での幹の周囲が3m以上の木を「巨樹」と呼んでいます。平成12年(2000)に行われた環境省の調査によると、全国で6.4万本以上の巨樹が確認されています。神社などに出かけて、実際の巨樹を見てみましょう。あまりの存在感に圧倒されるのではないのでしょうか。巨樹が生きてきた時間の流れを想像し、そのスケールの大きさを感じてみましょう。



クスノキのにおいをかいでみよう!

クスノキは幹や枝、葉などすべてに「樟脳」という成分を含んでいます。この樟脳には防虫効果があり、昔から防虫剤、タンス、社寺の建築などに使われてきました。地面に落ちているクスノキの緑の葉を拾い、手でもんでみましょう。ツンとした独特の香りを楽しむことができます。



温泉の使い方を考えよう!

古くから温泉は、怪我や病気を治す効能が高いと信じられ、長期滞在して療養する「湯治」に利用されてきました。そして、その湯治客を泊める宿泊施設が温泉宿となり、熱海のような保養地が発展してきました。また、温泉は入浴以外にも、温泉まんじゅうや温泉卵などの食品加工・製造、地熱や温泉を使った暖房や園芸施設、足湯や飲泉の観光利用など、さまざまな利用方法があります。温泉地に行った時に、どんな使い方をしているのか調べてみましょう。



2. 不思議な岬の自然を見に行こう

大瀬崎コース (約2.2km)

学習テーマ



大瀬崎は伊豆半島北西岸に位置し、駿河湾に突き出た約1kmほどの砂嘴と呼ばれる小さな岬です。岬全体が大瀬神社の境内地であり、手つかずの自然が大切に守られてきました。砂嘴の地形、ビャクシンの巨木の森、淡水の神池など、不思議なものがたくさん見られるほか、駿河湾の海や美しい富士山の景色も楽しむことができます。また、内湾の海の水はとてもきれいで透明度が高いため、いろいろな海の生きものを観察することができます。



沼津市



START

大瀬崎 有料駐車場

大 3分

1 大瀬海水浴場

岬の東側にある内湾は、海水浴場とダイビングスポットになっています。水の透明度も高いため、いろいろな海の生きものが観察できます。

大 8分

大瀬神社 有料・年中無休

2 岬の西側

岬の西側は、大人の頭より大きな丸い石がたくさん転がっています。これは、激しい波と風により、石が削られて丸くなり、積み上がったものと考えられます。

3 大瀬神社

駿河湾の漁民の信仰の象徴である大瀬神社は、海の守護神として知られています。社殿は岬の中でも最も高い所にあり、その脇からは駿河湾と富士山が望めます。

4 神池

岬の先端部にある神池は、まわりが海に囲まれているのにも関わらず、淡水であることから「伊豆の七不思議」のひとつになっています。池にはコイやフナが見られ、池の周辺には貴重種であるテツホシダの群落を観察できます。

5 大瀬崎灯台

岬の先端には大瀬崎灯台があり、海岸から駿河湾越しに富士山や箱根方面が望めます。

6 ビャクシン樹林

大瀬崎には全部で110本以上のビャクシンがありますが、自然林でこれほど群生している場所は全国的にも珍しいとされています。昭和7年(1932)には国の天然記念物に指定されています。森の中でも特に大きい御神木のビャクシンは樹齢1,500年と推定されています。

大 20分

GOAL

大瀬崎 有料駐車場



みんなてやってみよう!

環境学習プログラム

砂嘴地形を調べてみよう!

海流や波によって運ばれた砂や石が、海岸から細長く堆積してできた地形を「砂嘴」といいます。

まずは地図で大瀬崎の形や付近の海流の流れを調べてみましょう。それから実際に現地へ行き、海岸の石の様子を観察してみましょう。岬の西側は、駿河湾を北上する強い海流や吹き荒れる西風と荒波で大きな礫が堆積し、波の静かな内湾側には砂が堆積して砂浜になったことが分かります。

また、昔はどんな地形だったか、地域の人に聞いてみましょう。大瀬崎の場合はその昔、「びわ島」と呼ばれる小島でしたが、大地震により陸続きになったという言い伝えが大瀬神社に残されています。



県道沿いの展望スポット (P5参照) から眺めた大瀬崎全体の様子

ビャクシンの葉や幹を観察しよう!

ビャクシンの葉を観察してみましょう。同じ枝木にとがった針葉と滑らかな丸い鱗片葉の2種類が見られます。これは、若葉の時に他の生きものによって食べられるのを防ぐ役割があると考えられます。

また、ビャクシンは成長すると幹がねじれたように波打つのが大きな特徴であり、とても神秘的な雰囲気を出します。ねじれ方は方向は決まっているのか、なぜねじれるのかを考えてみましょう。



鱗片葉(左下)と針葉(右上) ビャクシンの幹

3. 富士山の森を探検しよう

富士山御胎内コース (約3.5km)

学習テーマ



印野周辺は宝永4年(1707)の富士山大噴火により、数多くの溶岩樹型や溶岩隧道などの特殊な地形が生み出されました。現在はその溶岩の上に、多くの動植物が生息する豊かな森が形成されています。富士山樹空の森と御胎内清宏園周辺では、富士山の雄大な景観や自然に親しむことができます。これらの場所を巡りながら、富士山の自然について調べてみましょう。

御殿場市



START
JR御殿場駅より
バス停 富士山樹空の森
0分

1 富士山樹空の森 (一部有料 休:火曜(祝祭日の場合は翌日、7/20~8/30無休)、年末年始)
1 ビジターセンター
立体スクリーンやCG映像などの最先端システムを取り入れた、富士山に関する体験型学習施設です。富士山の成り立ちや活火山のしくみ、気象観測の歴史などを、楽しみながら学ぶことができます。

2 溶岩樹型 (5分)
敷地内に見つかった2カ所の溶岩樹型を観察できます。富士山頂で有人気象観測を行っていた時に使用されていた雪上車(平成16年まで運用)も展示されています。

3 御胎内清宏園 (有料・年中無休)
3 御胎内清宏園入口
富士山の噴火で埋まった溶岩地帯の上にてきた森です。コナラやミズナラ、カエデの仲間などの落葉広葉樹が多く、樹齢100年以上の木もたくさんあります。

4 胎内神社・溶岩隧道 (7分)
安産の守り神として親しまれている胎内神社の横に、国指定天然記念物の溶岩隧道(全長約68m)があります。富士山の噴火によって生じた溶岩樹型と溶岩隧道が組み合わさったもので、人間の体内に似ていることから「御胎内」と呼ばれています。

5 野鳥の森・不老ヶ池 (6分)
園内は御殿場市指定の「野鳥の森」でもあり、多くの野鳥が生息しています。運がよければ、御殿場市の鳥「クロツグミ」や県の鳥「サンコウチョウ」などを見ることができます。また、不老ヶ池は雨水と湧水からできた自然の池であり、貴重種であるモリアオガエルの生息地です。

GOAL
バス停 富士山樹空の森
20分

環境学習プログラム

溶岩の地形を観察しよう!
「溶岩樹型」とは、溶岩に包まれた樹木が長い年月をかけて風化され、溶岩だけが取り残されたものです。一方、流れ出した溶岩は表面だけが冷えて固まっても、内部はまだどろどろの状態、そのまま流れ去ってしまいます。このようにできる溶岩を「溶岩隧道」といいます。富士山周辺には、このような溶岩地形がたくさんあるので、観察してみましょう。

溶岩の表面は冷えて固まっても、中央はまだ熱いので流れる。溶岩が冷えて固まり、木のあった部分が空洞になる。溶岩が流れ去って空洞になる。

溶岩樹形のでき方 溶岩隧道のでき方

植物の垂直分布とは?
富士山は、丘陵帯から高山帯までの見事な植物分布が見られます。標高の違いにより、植物の分布が変化することを「垂直分布」と呼んでいます。標高約700mにある御胎内清宏園では、ミズナラやコナラなどの落葉広葉樹の森が広がっています。落葉広葉樹は寒い気候に適応した樹木であり、秋になると紅葉し、冬は葉がなくなります。また、春には色鮮やかな若葉が出てきます。このように、落葉広葉樹の森は1年を通じてその変化を楽しむことができます。少し標高の高い場所の森に足を運んでみましょう。

富士山の垂直分布

バードウォッチングをしよう!
富士山周辺の森は、多くの野鳥が生息しているため、バードウォッチングには最適な場所です。野鳥はその場所の環境のほか、季節や標高、時間帯などによっても見られる種類が変わります。何種類の野鳥が見られるか、双眼鏡で観察してみましょう。

クロツグミ
4~5月にかけて南方から富士山麓に渡来する夏鳥でとても美しい声で鳴く。

5. 富士山の見える海岸を歩こう

三保松原コース (約5.8km)

学習テーマ



三保はその先端が三つに分岐した砂嘴地形であり、穂の形に似ていることが「三保」という地名の由来になったとされています。海岸一帯は「三保松原」と呼ばれるクロマツ林で、世界文化遺産を構成する一つとして登録されました。

海岸部を歩くと、富士山と駿河湾、松林の素晴らしい景色が楽しめます。また、海岸の石や海浜植物を観察するにも良い場所です。



START

JR清水駅より

バス停 三保松原入口

8分

1 御穂神社・神の道

御穂神社から羽衣の松までは、樹齢200~300年の松並木が500mほど続く「神の道」と呼ばれる参道があります。

2 三保松原

約4kmの海岸線に約5万本の松が茂る「日本三大松原」のひとつです。羽衣の松の伝説や富士山への参詣の様子が描かれた室町時代の絵画に三保松原が登場することから、富士山世界文化遺産の構成資産として登録されました。

3 名勝「鎌ヶ崎」

遠景の富士山と近景の松原や海岸が美しい調和をなす場所であり、国の名勝に指定されています。昔から多くの美術家や写真家、作家などに愛されてきました。しかし、海岸浸食を防ぐ人工構造物が景観を損ねており、景観対策が今後の課題となっています。

4 清水灯台

明治45年(1912)に建設された、日本初の鉄筋コンクリート造の灯台です。近代化産業遺産、土木遺産、静岡市地域景観資源などに指定されています。海岸からは富士山の景観が楽しめます。

5 真崎海岸

三保半島の先端にある海岸で、外側は礫浜、内側は砂浜になっています。釣りや海水浴などを楽しめる場所で、海の生物も観察することができます。

6 東海大学自然史博物館

平成25年(2013)、新たに「静岡県の自然」の展示コーナーが登場し、動植物や岩石、化石など多くの標本やジオラマ、映像、解説などで静岡県の自然を分かりやすく紹介しています。

GOAL

バス停 東海大学三保水族館

環境学習プログラム

海岸に松が多いのはなぜ？

クロマツは、他の木では生育が難しい塩害を受ける地域やせ地、乾燥した場所でも生育できる特性があります。この特性を活かし、昔から人々は防風・防砂・防潮を目的として、海岸沿いにマツを植えて大切に守ってきました。

最近では、マツノザイセンチュウによる松枯れが問題となっていますが、抵抗性クロマツの開発や薬剤注入などによる対策を施しています。



海浜植物を観察しよう！

ハマゴウ、コウボウムギなどの海浜植物は、海辺の厳しい環境に適応して、地表をほう、葉を厚くして水をたくわえるなどの特徴を持っています。どのような姿をして、海辺の環境に適応しているか観察してみましょう。



ハマゴウの生え方と花

海岸の石を集めて分類してみよう！

海岸の石の種類は、その場所がどのようにできたかを知るヒントになります。三保半島の場合は、安倍川河口に流れ出した砂礫や、有度丘陵の南部が削られた砂礫が、駿河湾の海岸流で運ばれたことにより形成されました。

海岸の石を表面の色や質感、形などで分類してみましょう。また、安倍川の石と比較してみるのも面白いです。



白い鉢巻きをしたような石もある

漂着ごみはどこから来たの？

海岸には、さまざまな漂着ごみが打ち上げられ、生活の中で出たごみや外国から来たと思われるごみを見かけます。漂着するものにどのようなものがあるか、集めて考えてみましょう。



6. 街中の山でハイキングをしよう

静岡谷津山コース (約3.9km)

学習テーマ



谷津山は静岡市の市街地に位置する東西約2km、南北約0.6kmの丘陵地です。街中にある里山で豊かな自然が残っており、ハイキングコースも整備されていて、気軽に登ることができます。緑の中を歩きながら、街中の公園では見られないような草木や動物に出会ったり、景色を眺めたりしてみましょう。

また、県内各所から寄贈された樹木でつくられた静岡縣護國神社の森や、市民ボランティアによる竹林整備活動が行われている谷津山で、森づくりについて学ぶこともできます。



START

静岡鉄道 音羽町駅

1分

1 清水山公園

明治42年(1909)に静岡県内で最初につくられた歴史ある公園です。園内には、人工の滝や水車小屋、市街地を見渡せる展望台などがあります。

5分

2 谷津山ハイキングコース

西は清水山公園、東は愛宕神社に至るまで、尾根沿いに整備されたハイキングコースです。豊かな自然、アクセスの便利さ、眺望の良さなどから、散策やハイキング、遠足などに利用されています。いろいろな動植物に出会うことができます。

35分

3 浅間神社

眺望がよく、市街地から周辺の山々まで見渡すことができます。古墳時代前期(4世紀)の前方後円墳の案内板が山頂にあります。

30分

4 ライオン砦

木製の展望台があるライオン砦からは、富士山や市街地が一望できます。

10分

5 谷津山の竹林

近年、管理されない竹林が広がっています。このように、人の手の入らない放置された竹林にはわずかな種類の植物しか生育できず、さらに土砂崩れが起こりやすくなるという問題もあります。そこで、現在では市民ボランティアの方々が協力合って、竹林の整備を進めています。

25分

6 静岡縣護國神社の森

昭和17年(1942)、護國神社が今の場所に移転された時に、静岡県の各地からふるさとを代表する樹木が集められ、今では17,000本の立派な森になりました。いろいろな種類の樹木が集まっている護國神社の森は、自然を観察するのにとても良い場所です。境内には自然学習コースの案内板もあります。

10分



GOAL

静岡鉄道 榑木駅

環境学習プログラム

落ち葉やどんぐりを集めよう!

落ちて葉やどんぐりを集めてみましょう。何種類見つかるといいかな。葉やどんぐりの形や大きさを木の種類が分かります。



アラカシ シラカシ スダジイ ツブラジイ ウバメカシ

竹林の拡大について考えよう!

主に食用のタケノコや竹材を目的として、中国から日本に入ってきたモウソウチクですが、周辺の森林を駆逐する勢いで広がっています。なかには、山全体が竹林で覆われてしまっているケースもあります。竹林の拡大は県内各地で問題になっており、ボランティアによる竹林整備が進められている場所もあります。竹林整備などのイベントに参加し、竹林のことを学びながら、環境保全に貢献しましょう。



山全体を覆う竹林 管理された竹林

鎮守の森マップをつくろう!

鎮守の森には大きな木がたくさんあり、草花や動物などいろいろな生きものが住んでいます。そこで、どんな生きものがどこに住んでいるか一目で分かる生きものマップをつくってみましょう。



子どもたちが作ったマップ

7. お茶と里山を楽しもう

牧之原台地コース (約17.7km)

学習テーマ



静岡県の中西部にある牧之原台地は、「牧之原大茶園」と呼ばれる全国最大級のお茶の生産地です。茶畑の広大な景色を眺めながら、実際にお茶の香りや味を楽しみましょう。

台地の斜面には谷津田や棚田、二次林の森などの里山が残っており、多くの生きものが生息・生育しています。富士山静岡空港の開港に伴って、新たに整備された「榛原ふるさとの森」や「赤坂池ピオトープ」などもあり、気軽に里山の自然観察を楽しむことができます。



1 牧之原公園

牧之原大茶園の一角にあり、眼下には大井川、遠くには富士山・南アルプス・駿河湾を一望できます。

また、市の天然記念物に指定されているカタクリの群生地として保護されています。3月下旬～4月上旬の開花期間中は、一般に公開されます。

2 お茶の郷博物館

牧之原大茶園を含めて世界のお茶の歴史や喫茶文化を学ぶ、茶摘み体験や抹茶・茶菓子を味わうこともできます。周辺には広大な茶畑が広がります。

有料・休・火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始

3 上倉沢の棚田

牧之原台地の斜面に広がり、昔懐かしい風景が残っています。「静岡県棚田十選」に認定され、「FNPO せんがまち棚田倶楽部」により、美しい景観を取りまく自然環境の保全・継承活動が行われています。

4 榛原ふるさとの森

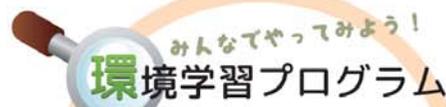
昔から生息・生育する動植物を守り、人々にさまざまな恵みを与えてくれた里山の再生を目指して、森林や水辺が整備されています。里山の自然体験ができる場所として活用できます。

5 富士山静岡空港

空港ターミナルビル2階「スカイフォレスト」では、静岡県の自然環境を映像と写真で紹介しています。また、「石雲院展望デッキ」からは、滑走路や石雲院の森を見渡すことができます。側面に太陽光パネルを設置し、昼間使用する電力を賄っています。

6 石雲院

数多くの木が茂る自然豊かな森です。参道脇は土が削れ、さまざまな木の根が露わになっています。牧之原市の天然記念物に指定され、大井川が分布の東限といわれるトキワガキが見られます。



茶畑はどんな場所にある?

より多くの食料を得るために、古くから適地適作が考えられてきました。台地の上は水はけが良く、水田には向きませんでした。しかし、それがお茶の栽培に、適していたのです。

地形の利用法について、実際に調べてみましょう。



里山で生きものを探そう!

里山では、二次林や人工林、竹林、谷津田、棚田、草地などの環境が繋がって生態系をつくっています。実際にどのような環境に、どんな生きものが生息・生育しているのか観察してみましょう。直接見たもののほか、動物の足跡や糞、抜け殻なども手掛かりになります。



タヌキの足跡

タヌキのため糞

木の根を観察しよう!

石雲院に至る南側の道路脇は、普段はなかなか見ることができない「木の根」の様子が観察できる場所です。土が流出して下方に根が伸ばせなくなった時に支えとして発達する「板根」がさまざまな木で見られます。



露出した木の根

発達した板根

8. 美しい砂浜と風の通る海に行こう

御前崎コース (約12.5km)

学習テーマ



御前崎市

御前崎は三方を海に囲まれた静岡県最南端の岬です。岬全体が海岸段丘になっており、高台からは遠州灘や駿河湾が一望できます。砂浜はアカウミガメの産卵地の北限として国の天然記念物に指定されているほか、磯もあり、海の生きものを観察するにはとても良い場所です。

また、年間を通じて強い風が吹くことから、海岸沿いには多くの風車が建ち並んでいます。実際に風でダイナミックに回る風力発電所を見学することで、再生可能エネルギーについて学ぶことができます。



START

御前崎灯台 駐車場

5分

1 御前崎灯台周辺

御前崎灯台は段丘の上に建っており、展望デッキからは大パノラマが広がります。灯台から西には、広場や展望台がある「ケープパーク遊歩道」が続きます。灯台下の海岸では、磯遊びができます。磯の水たまりには、小魚やカニ、貝などの海の生物がたくさん見られ、大人から子どもでも楽しめます。

5分

2 マリンパーク御前崎

広大な公園になっており、風力発電所「くるくる」を間近で見ることができます。また、水質がきれいな海水浴場として有名で、オートキャンプ場もあります。

2分

3 海鮮なぶら市場

御前崎港に水揚げされるカツオやシラス、養殖が成功したクエを代表とする海産物をはじめ、地場産品が並びます。郷土料理を味わうこともできます。

8分

4 庚申堂の湧水

100日間、日照りが続いても枯れたことがないと言いつづらる湧水です。昔から地元の人たちの野菜洗いや洗濯に使われています。

3分

5 白羽神社

神社の周囲では、砂地と潮風に強い海岸性の樹木が見られます。御神木は市指定天然記念物のイヌマキで、御前崎市一の巨木です。

5分

6 御前崎ロングビーチ

毎年5~8月、アカウミガメが産卵のために上陸する砂浜で、国の天然記念物に指定されています。8月下旬には子ガメの放流を見学できます。増えている漂着ごみからきれいな砂浜を守るために、サーファーや地元の人たちがビーチクリーン活動をしています。

3分



GOAL

御前崎灯台 駐車場



みんなでやってみよう!

環境学習プログラム

磯の地層を観察しよう!

御前崎にある磯をよく観察してみると、洗濯板のような地層の岩でできていることが分かります。これは、砂と泥で形成される砂泥互層とよばれるものです。また、岩の表面には、貝などが穴を掘った痕跡が残っている「生痕化石」も見られます。



砂泥互層の地層



生痕化石

再生可能エネルギーってなに?

年間を通じて風の強い御前崎には、全部で14基の風力発電所があります。このような風力のほか、太陽光、水力など、自然の営みから半永久的に得られ、継続的に利用できるものを再生可能エネルギーといっています。

最近では、太陽光発電など私たちの暮らしの中にも、再生可能エネルギーをつくるための機器が増えています。どうしてエコなのか、良いところや課題などを考えてみましょう。



「ビーチコーミング」を楽しもう!

砂浜ではいろいろな大きさ・形・色の貝殻がたくさん見つかります。流木も多く漂着し、波で角が丸く削れたカラフルなガラス片も落ちています。これらのおもしろい漂着物を集めることを「ビーチコーミング」と呼んでいます。拾い集めた漂着物を持ち帰り、クラフトを楽しんでみましょう。人それぞれの感性と発想で、フォトフレーム、オブジェ、ランプシェードなどのオリジナルの宝物を作ってみましょう。



漂着物



流木でつくったクラフト

9. 古代の森と四季を感じよう

森町小國神社コース (約8.7km)

学習テーマ



小國神社は遠州きっての古い神社で、1,400年の歴史があります。境内は古代の森と呼ばれ、神社を囲うように樹齢数百年のスギやヒノキが茂っていて、荘厳な雰囲気を感じることができます。また、春はウメやサクラ、秋は宮川沿いのモミジなど、四季折々の葉や花を鑑賞できます。

自然の中で心身休養ができる憩いの場所として整備された「町民の森」では、最近少なくなってきた野生のキキョウが見られます。自然の中を歩きながら、特徴のある樹木や山野草を探してみましょう。



START

小國神社 駐車場

5分

小國神社

1 小國神社

参道には樹齢数百年のスギ・ヒノキの巨木が立ち並び、その壮大さに圧倒されます。参道脇の地表には、シヤガやヤブランなどの草花が生えています。社殿の屋根は檜皮葺とよばれ、境内のヒノキの樹皮が使われています。

2 宮川

小國神社の中を流れている宮川は、社殿や鎮守の森とともに、神聖な場所として昔から人々が大切に守ってきました。サワガニなどたくさんの生きものが見られ、小学校の水生物観察や親子連れの川遊びなどにも利用されています。

3 南ゲート周辺

面積約40haの広大な森には、数百種の樹木や草花が生育しています。南ゲートから管理車道を歩くと、コナラやアカマツの林床にコシダやウラボシなど、乾燥に強いシダの仲間が見られます。

4 森の泉

ありのままの自然を活かした小さな泉です。露頭の岩肌を水が絶え間なく滴っており、町民の森の中にあるオアシス的な環境となっています。サワガニやスマガエルなどの生きものを観察することができます。

5 北ゲート周辺

最近では急激に数が少なくなっているキキョウを見ることができます。また、枝や幹にヤドリギの仲間が寄生する様子やしくみが観察できます。

30分

GOAL

町民の森 南ゲート駐車場



環境学習プログラム

木の大きさを比べよう!

神社の森は、古くから大切に守られてきました。そのため、御神木などは普通の森では見られないほどの太さや高さになっています。木の太さを見比べたり、切株がある場合は、年輪を数えてみましょう。



小國神社の神代杉の切り株

水の中の生きものを観察しよう!

水の中に住む生きものを観察してみましょう。川の石を持ち上げると、石の隙間や表面にはサワガニやカゲロウ、トビケラなどを見つけることができます。また、ペットボトルを二つに切って重ね、餌を入れて沈めれば、中に入った魚を間近で観察することができます。



ペットボトルの中の魚

冬芽と葉痕を観察してみよう!

新しい葉や花が収まっている冬芽と、葉が落ちた跡の葉痕(葉と茎をつないでいた水や養分の通り道の跡)をよく観察してみましょう。何に見えますか? 人や動物の顔に見えるものもあります。



クサギ

「ななくさ」ってなに?

「春の七種」は七種粥(七草粥)に象徴されるように食べるものですが、「秋の七草」は、冬に向かう前に咲く花の美しさを楽しむものです。春の七種は水田や畑のまわりで、秋の七草は野山で探してみてください。

【春の七種】①セリ ②ナズナ ③ハハコグサ ④ハコベ ⑤コオニタビラコ ⑥スズナ(カブ) ⑦スズシロ(ダイコン)

【秋の七草】①オミナエシ ②オバナ ③キキョウ ④ナデシコ ⑤フジバカマ ⑥クズ ⑦ハギ

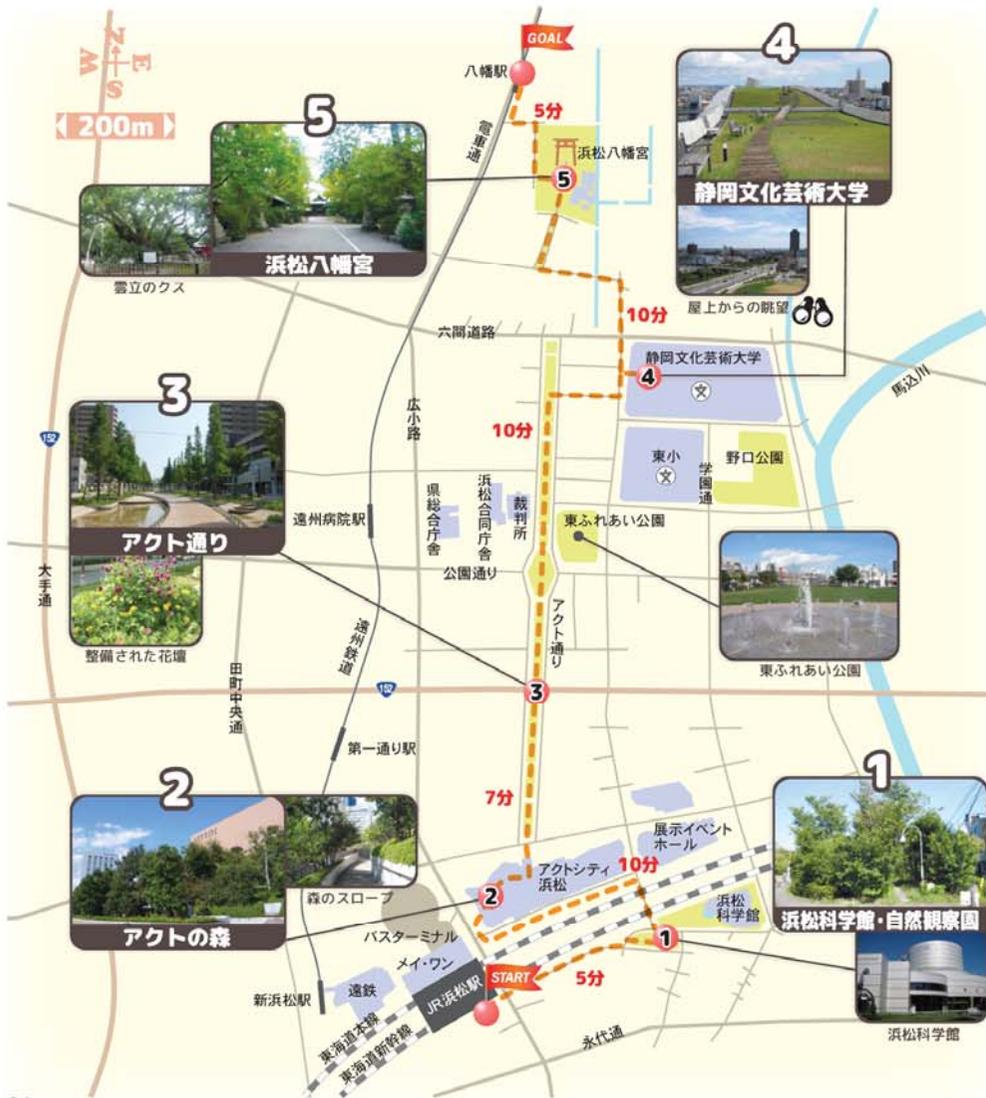
10. 街中のエコを探そう

浜松中心街コース (約3.0km)

学習テーマ



JR浜松駅周辺では、都市化の進んだ市街地に自然を取り戻す取組が進められています。街路樹の整備や屋上緑化、壁面緑化、緑のネットワークづくりなどを通して、生きものの生息・生育地を増やすとともに、都市部の気温が上昇するヒートアイランド対策や地球温暖化防止につなげていくことを目指しています。都市部の快適な環境を保ちながら、自然と共生していく方法を、みんなで考えてみましょう。



START

JR東海道本線 浜松駅

5分

1 浜松科学館・自然観察園

浜松科学館に隣接した緑の小路であり、植物や動物などの生態観察や季節の変化を楽しめる場所です。科学館の外にあり、いつでも観察することができます。

有料・休：月曜、祝日の翌日ほか

10分

2 アクトの森

アクトシティ浜松には「ショパンの丘」「森のスロープ」「いこいの広場」など、段差を利用して芝生や樹木が茂り、緑を感じる空間が広がっています。ウォーキングや散歩、休憩などに利用する人も多くいます。

7分

3 アクト通り

アクトシティ浜松から六間道路まで南北に貫く通りで、道の両側には街路樹が並び、せせらぎや噴水などで快適な環境をつくり出しています。また、通り沿いには壁面緑化をしているビルが見られます。「静岡県都市景観賞・最優秀賞」を受賞したこともあります。

10分

4 静岡文化芸術大学

屋上全体が数種類の芝生で覆われており、その広さは約8,000㎡にも及びます。屋上は「創造の丘」と呼ばれ、地域の人々の憩いの場として常時開放されています。また、屋上からは市街地を一望できるほか、北には浜松風力発電所、南には竜洋風力発電所を眺めることができます。

10分

5 浜松八幡宮

境内を取り囲む森は、浜松市の保存樹林に指定されています。御神木は「雲立のクス」と呼ばれるクスノキで、県の天然記念物に指定されています。そのほか、樹皮がうろこ状になったバクチノキなども見ることができます。

5分



GOAL

遠州鉄道 八幡駅

環境学習プログラム

草や木を観察しよう！

公園や街路樹などにはたくさんの種類の草木があり、樹名板なども設置されていることが多いため、草木の観察には適しています。落ち葉を拾って何種類の木があるか調べたり、葉っぱじゃんけんやクラフトづくりなどをして楽しむこともできます。



落ち葉や実を集めてみよう



葉でつくったバッタ

街中のエコを探してみよう！

最近では都市化の進んだ市街地などでも、環境に配慮したさまざまな取組が行われています。実際に街を歩きながら、環境保全に役立っているものを見つけましょう。

■屋上緑化・壁面緑化

建物の気温の上昇を抑え、冷房の排熱を減らすことができるため、ヒートアイランドや地球温暖化対策に役立ちます。



壁面緑化

■街路樹・公園

街路樹や公園は、景観向上のほか延焼防止や避難地などの防災に役立ちます。また、街路樹は葉の蒸散効果で街の気温上昇を抑制するとともに、自動車の騒音を低減し、空気をきれいにする効果もあります。



街路樹

■鎮守の森

街中に残る自然豊かな鎮守の森は、生物多様性の確保に貢献しています。また、身近な自然とのふれあいの場として、環境教育にも利用されています。